

奈良地方最低賃金審議会  
奈良県最低賃金専門部会  
第5回 議事要旨

開催日時	令和7年8月8日（金曜日） 午前9時55分～午前11時29分		
出席状況	公益を代表する委員	出席 3名	定数 3名
	労働者を代表する委員	出席 3名	定数 3名
	使用者を代表する委員	出席 2名	定数 3名
主要議題	1 奈良県最低賃金の審議（金額審議）について 2 その他		
議事要旨	<p>公益委員と労働者側委員、公益委員と使用者側委員の個別審議が行われた。</p> <p>○ 労働者側委員の主張内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 全会一致の合意で付帯事項を付ける意義は大きいと考える。目安＋2円で全会一致で合意できるのであれば、発効日については多少の歩み寄りはあるが、遅らせるとしても11/1まで。</li><li>・ 目安＋1円では合意はできないと考える。</li></ul> <p>○ 使用者側委員の主張内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 目安＋1円の引上げ額64円でも、引上げ率は6.5%となり、目安＋2円は企業経営が厳しいものとなる。</li><li>・ 目安＋2円にするのであれば、助成金等の申請の準備期間を確保するため、発効日を12/1以降とすることを条件としたいが、一方で全会一致の合意も重視したい。発効日についてお互いにもう少し歩み寄りができるのであれば、目安＋2円での合意も可能。</li><li>・ 全会一致の場合に付する付帯事項には、助成金や補助金の拡充等についての記載を求める。</li></ul> <p>● 結果</p> <p>公益委員による調整の結果、引上げ額は目安＋2円の65円、発効日は11月16日として本審に報告することを、全会一致により決定した。</p>		